

ENJOY ROTARY!

# ロータリーを 楽しもう!



1989-90年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー
  - 会長 小林 英雄
  - S A A 近藤 雄介、渡辺喜彦
  - 例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 T E L 34-3311
  - 事務局 三条市旭町2-5-10 T E L 35-3477 田中久美子
  - 第256地区ガバナー 吉野 一郎
  - 副会長 小林九満太
  - 幹事 五十嵐昭一
  - 例会日 毎週水曜日 12:30~
- (FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替えます)
- クラブ会報委員 古沢 富雄、渋谷 正一、佐久間洋一、高橋 清見、小林 正義

<b>出席会員数</b>	会員 72名中 65名
<b>先々週出席率</b>	93.06% (前年同期 95.31%)
<b>今日のお花</b>	カーネーション、オンシジユーム、カスピア
<b>ヴィジター</b>	燕より 五十嵐莊一君 三条南より 相田明雄君、山田道雄君、相場三郎君、垂沢喜一郎君 ローターアクトより 皆川義文君、細井英俊君
<b>ゲスト</b>	第256地区 吉野一郎ガバナー、第4分区代理 遠藤暢朗君
<b>先週のメーケアップ</b>	7/16 ガバナー会議へ 藤田説量君 7/17 三条南へ 鈴木宗資君、古沢富雄君、近藤雄介君、大谷幸平君 7/18 三条北へ 堀川政雄君、山本福七君、金沢興宗君

**会長挨拶**

小林(英)会長

本日は、吉野一郎ガバナーの公式訪問という記念すべき例会です。遠藤分区代理をはじめ多数のヴィジターを迎える、今日の例会の出来ますことを感射申し上げます。

吉野ガバナーは群馬県桐生市の方です。ロータリーの友7月号で、

前原勝樹PGは、「吉野ガバナーは、桐生RCの創立会員で、地区内では、ガバナーをやらざるに、すでにパストガバナーの扱いである」と、紹介しておられます。現に地区内で、ロータリーの生き字引とも、ロータリーの神様とも言われておられるお方です。

日頃不勉強な私達にとって、今日は本当に有意義な日となるものと信じます。

吉野ガバナー公式訪問という記念すべき例会に、会員の皆様にお礼を申し述べたいと思います。私は会員の皆様に、「皆でロータリーの奉仕を楽しもう」と提唱し、委員会活動の充実をお願いしました。

お礼の第一は、ロータークト委員会への感謝であります。今日はRACの会長・幹事さんもご出席ですが、昨年度末頃、三条RACは会員30名と日本一となりました。しかし、今年度この運営がうまく行き実績をあげることが出来るのか、私は深く関心を持ち、ロータークト委員会に色々とお願いしました。

石橋委員長をはじめ3人のメンバーは、アクトの例会に出席されたり、年度早々、アクトの話合いの会合を持たれたり、着実に行動を開始されました。大ベテランでRACの生みの親でもある吉井さんが、「石橋さんを中心に、アクト委員会は動いている。会長心配ないよ」と言って下さいました。

私は年度初めから、会員の皆様方のご奉仕のご報告を耳にし、ロータリーは本当に素晴らしい集まりだと感謝しております。

会長だけがロータリーをエンジョイするのではなく、日が進むにつれ、全会員がロータリーを楽しむことになるよう念願しております。

### ~~~~~ガバナー公式訪問~~~~~



### 幹事報告 五十嵐(昭)幹事

#### ・例会変更のお知らせ

吉田RC——7月28日(金)祭礼のため休会

三条南RC——8月1日(火)納涼例会於おゝ乃 PM 6:30~

### ニコニコボックス ¥19,000

第256地区吉野一郎ガバナー ..... ¥10,000

第4分区遠藤暢朗代理 ..... ¥ 5,000

渡辺(惣)君 巨人V確定。

近藤君 おかげ様かどうか知りませんが、7月16日にて、もう40歳になってしまった。「男は40で立つ」と申しますので、上、下半身も頑張って行きたいと思います。

吉井君 去る7月16日、旧制三中同窓生一同と還歴を祝う同窓会を弥彦で行い、久しぶりに旧友となつかしい一刻を過ごしました。代表幹事の外山さんに敬意を表して。

銅治君 風邪と夏ばてで連続休ませていただきました。

出席会員 吉野ガバナーを歓迎してニコニコボックスへ ..... ¥64,000

### 国際ロータリー第256地区ガバナー吉野一郎氏の公式訪問例会における卓話要旨

辞書を引いてみると「ガバナー」とは、まず(1)というところに「統治者」「県知事」という言葉が出ています。その(2)は、「調整機」という言葉が書いてあります。

私は学校が機械工学の出だったものですから、ロータリーに入りました時、「ガバナー」という名前を聞いて、ロータリークラブにも「調整機」があるんだなあと考えました。

「調整機」というのは、大きな機械の一部品であり、その機械の速度、圧力が異常に高くなった時に、それを抑えるのが役割でございます。

この「調整機」は、機械が止まると何も動きようがありません。又機械を動かす力もありません。

256地区の各クラブは「調整機」を必要とする低速な低圧なクラブは一つも無いと確信を持っておる次第です。



私は今年の「ロータリーを楽しもう」というテーマを手にしたとき、ホッとしたような気がいたしました。

しかし、翻てみて「楽しむ」なんだから、遊ばしてくれるのではない。又、親睦委員会だけ活動して他の委員会は、お休みできる年ではないだろうと考えました。

しかしながら、クラブにまいりますと、持てこのテーマをお受けになって会長さん方は、「今年は楽しくやろう」というお気持が伝わって来ます。私は楽しくやるということは、あながち間違っていないと思います。なぜならばロータリーの創設者のポールP・ハリスは、自分と職業の違う人と集まり、知り合いを広める、今でいう親睦から入った訳で、何年か経て、奉仕活動ということに目が向いたのですから……。

「楽しむ」ということを少し噛締めてみたいと思います。お稽古ごとをとりましても、スポーツを考えましても、ある程度、上手になってこないと興味が湧いてまいりません。言うならば苦しい稽古、修業、又むずかしい規則、ルールを覚える、そういうところを通り過ぎてから興味が湧いてくるのではないかでしょうか。

ロータリーでは、まず最初に必要なことは、ロータリーを知ることです。何を知るかというと「歴史」を読んで頂きたい。

このクラブの歴史の概要は、「現況報告書」にございます。

いよいよロータリーが解ってまいりますと、ある日突然、ゴルフで申しますと、自分の打ったボールが思ったところへ飛んだ。その瞬間からゴルフが好きになる、やめられなくなる。

これが今年のR I 会長がメッセージとして、一番最初に書きました「何んであんたはロータリーにいるんですか」につながると思います。

R I 会長は、ロータリーの精神は「綱領」につきると申されております。

この綱領を煮つめてまいりますと「親睦」と「奉仕」。この二つの相異なる言葉の共通点は、ロータリアンであるがために味わうことが出来る個人的な喜びである。ロータリーが奉仕をいたします。それを受けた方は幸せになる。それが山彦のように私共のところへ帰ってくる。

この山彦を楽しむのがロータリーを楽しむということです。山彦は受けた人が多い程、幾重にもなって帰ってまいります。又、ロータリーが出す奉仕がたくさんありますと、いろいろな音階になって賑やかに戻って来る。

そこで、私が簡単明瞭なロータリーを楽しもうというのを「ロータリーの奉仕と親睦を楽しもう」これなら皆様方にしつくりお解りいただけるのではないかと思う次第です。

その後、指導者は健康が大切である。己を律することで健康を維持しなければならない

というお話しが歴史上の人物をあげながら蘊蓄を傾けられたスピーチがありました。

欠席者でご関心のある方は、全部のスピーチをテープで収録してございますので、事務局へお申し出の上お聞き下さい。

#### ガバナー歓迎会会長挨拶 小林(英)会長

三条クラブの小林でございます。北クラブの皆さん、大変長らくお待たせ致しました。只今より吉野ガバナーの歓迎会を始めます。

吉野ガバナーには、連日の公式訪問、本当にご苦労さまです。

吉野ガバナーの公式訪問をいただいて、何かロータリーの灯が一段と明るさを増したように思えてなりません。有難うございました。

これから時間は、ガバナーにはどうぞくつろいで、ごゆっくりお過ごしいただきたいと思います。

R I のヒューアーチャー会長は、年度初めのメッセージの中で、「ロータリー活動には楽しみが一杯あります。毎週、朝食、昼食、夕食の例会で会員と会って、その人たちが持っている、さまざまな趣味や知識から刺戟を受けて…………云々」とあります。

地区におけるR I のたゞ一人の役員であり、今年度の最高の指導者である吉野ガバナーと酒をくみ交わし、ガバナーのお人柄に接することの出来るのは、地区役員以外、今夜しか機会はありません。

ガバナーを中心に楽しい夜をお過ごし下さい。

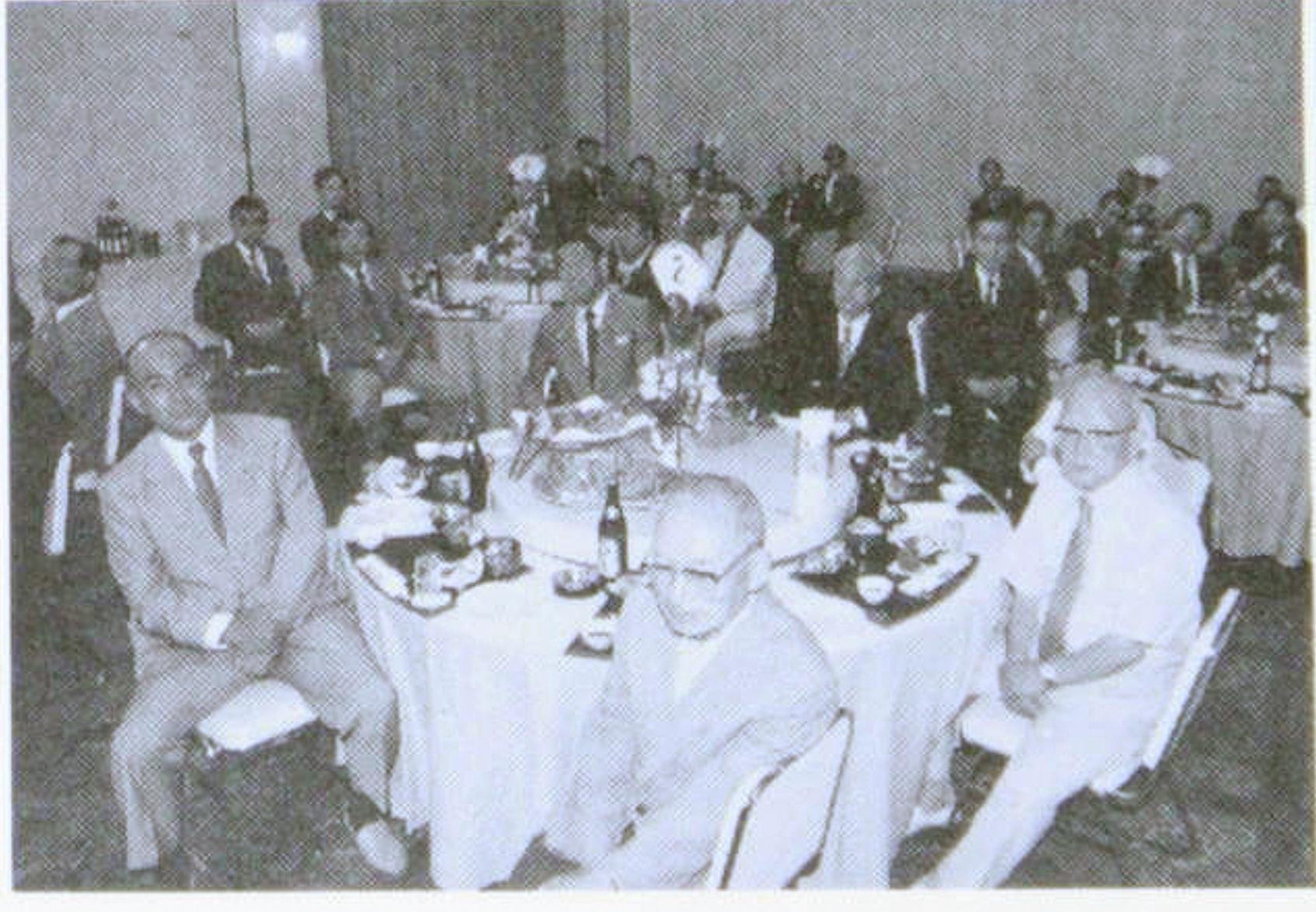
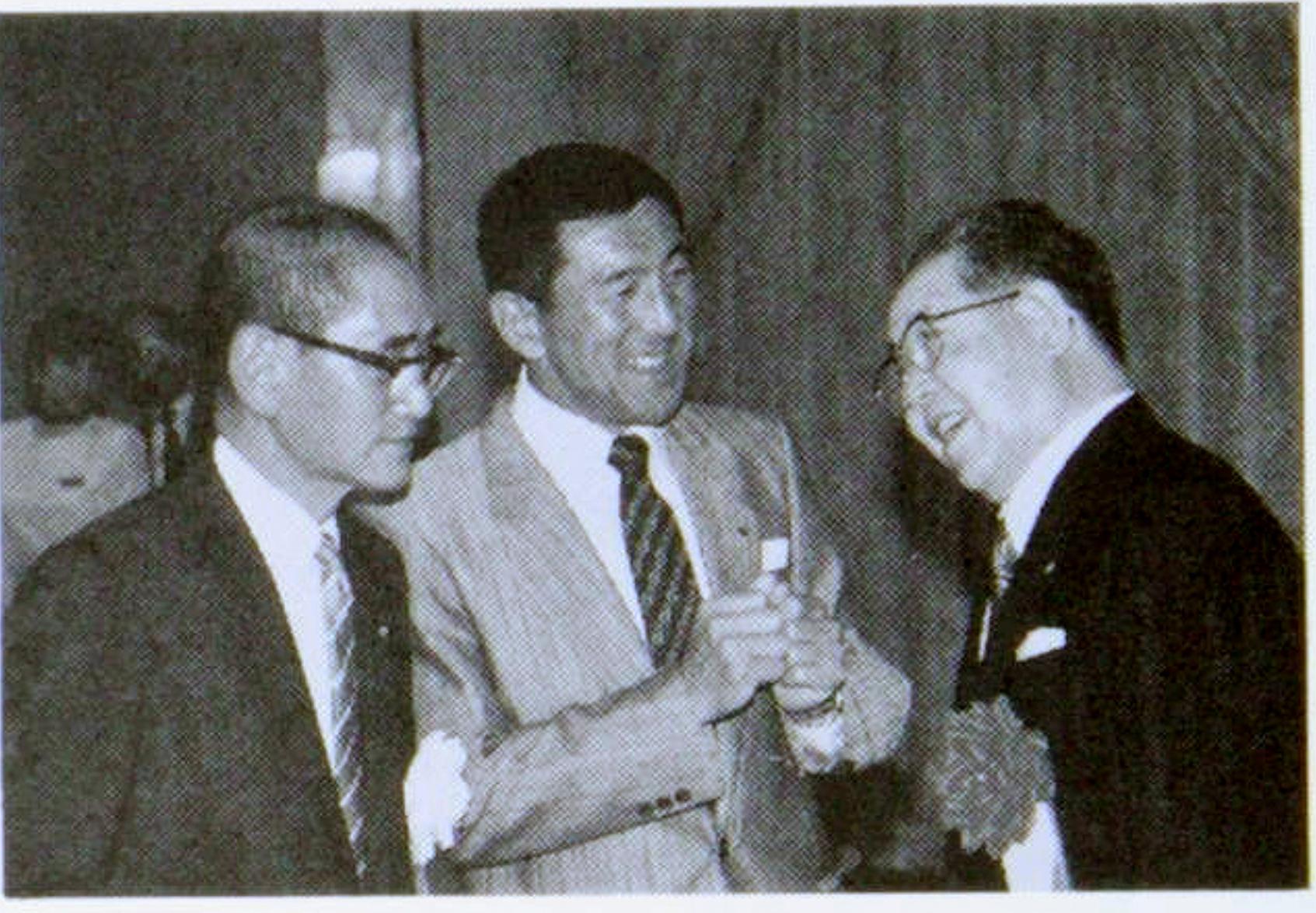
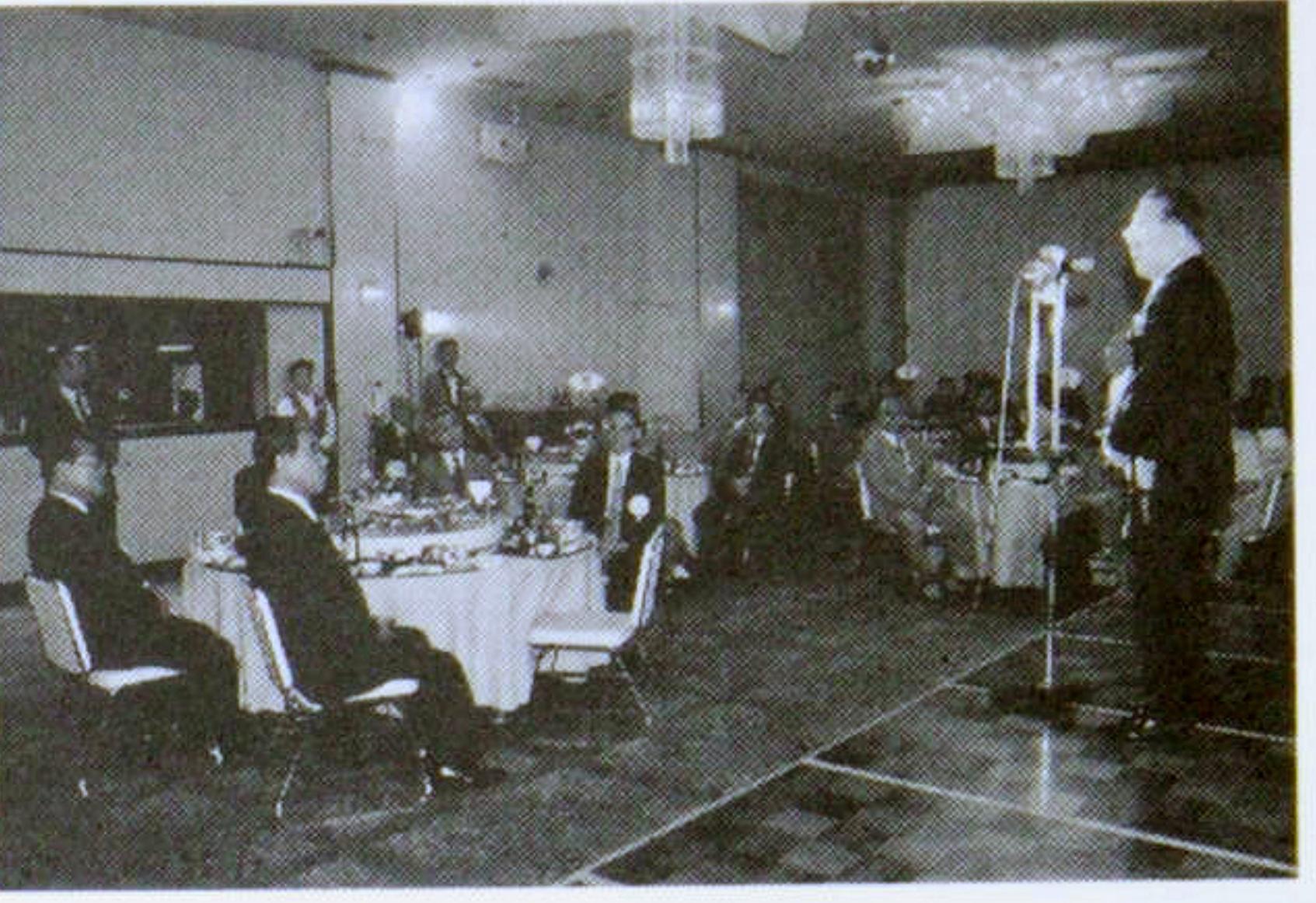
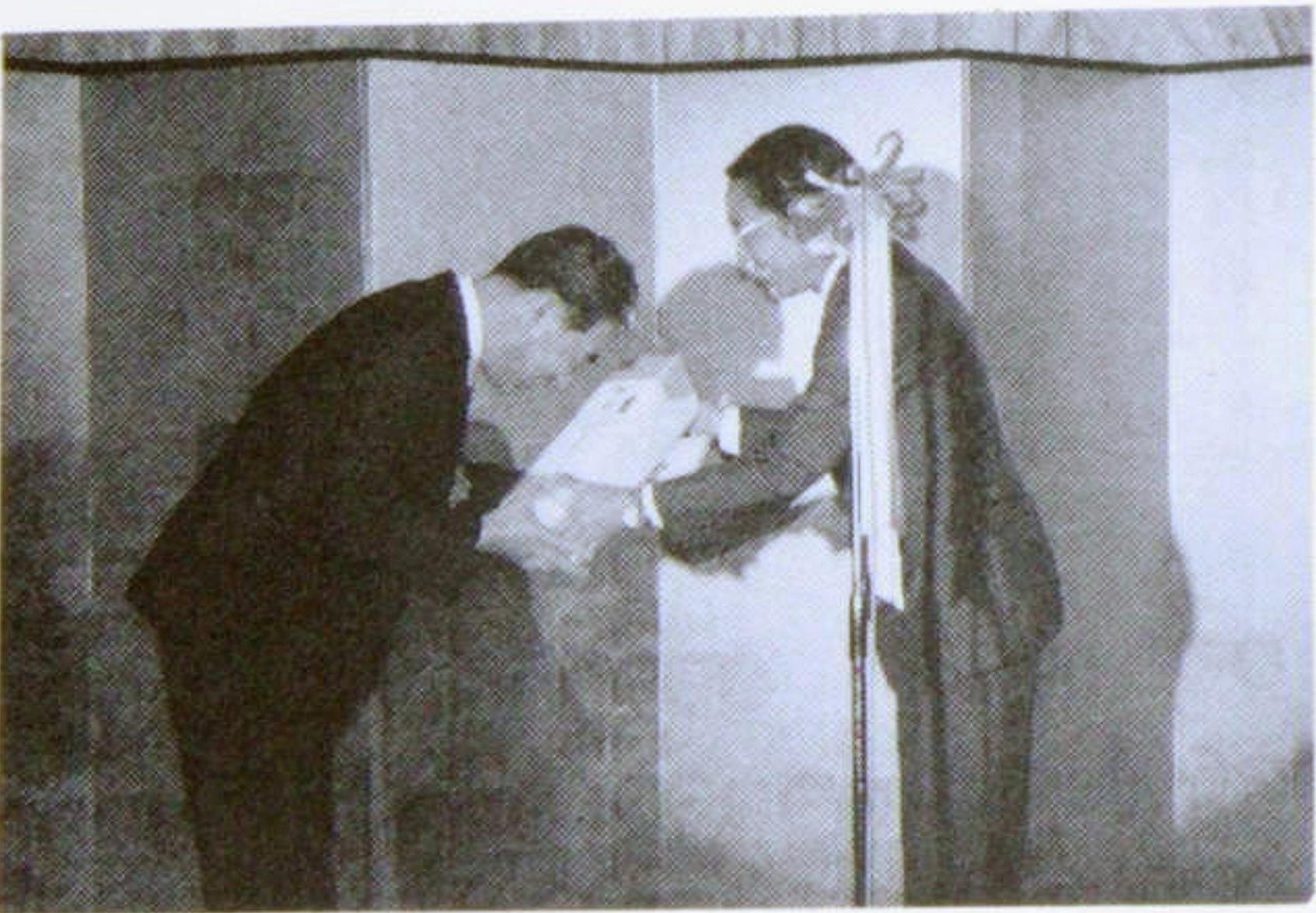
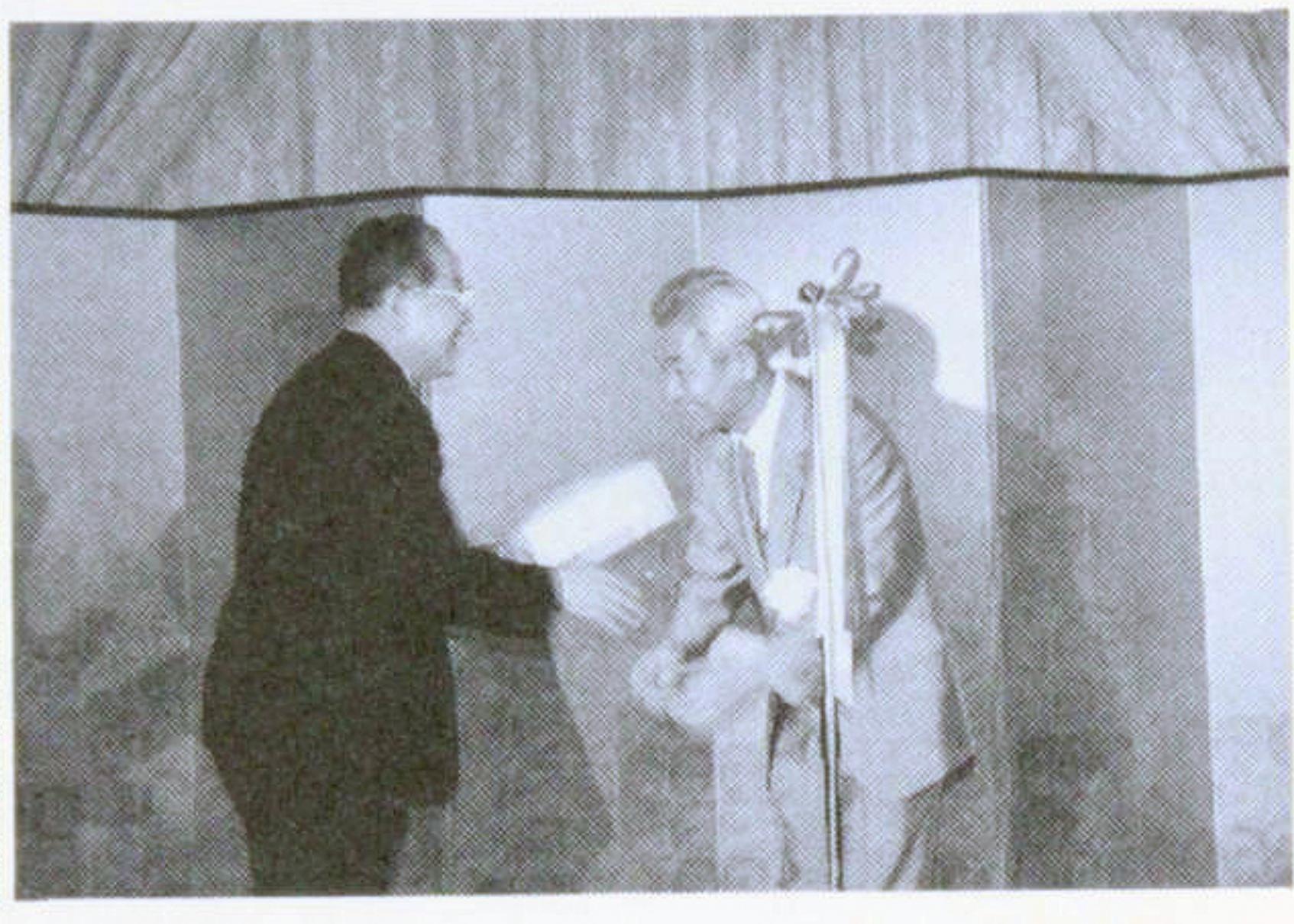
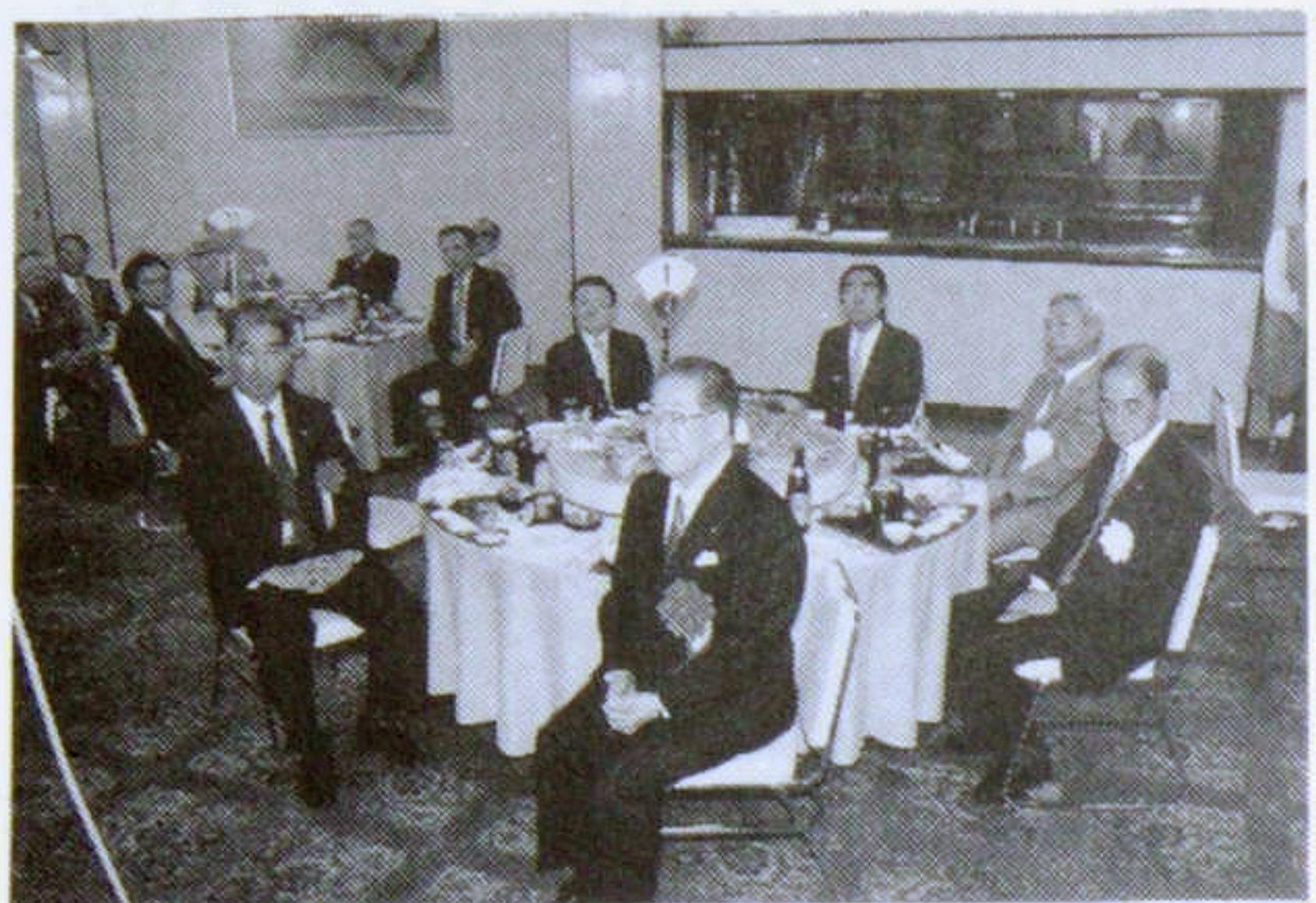
エンジョイロータリー

吉野ガバナー公式訪問の本番はこれからです。

有難うございました。

#### ~~~~~ガバナー公式訪問懇親会スナップ~~~~~





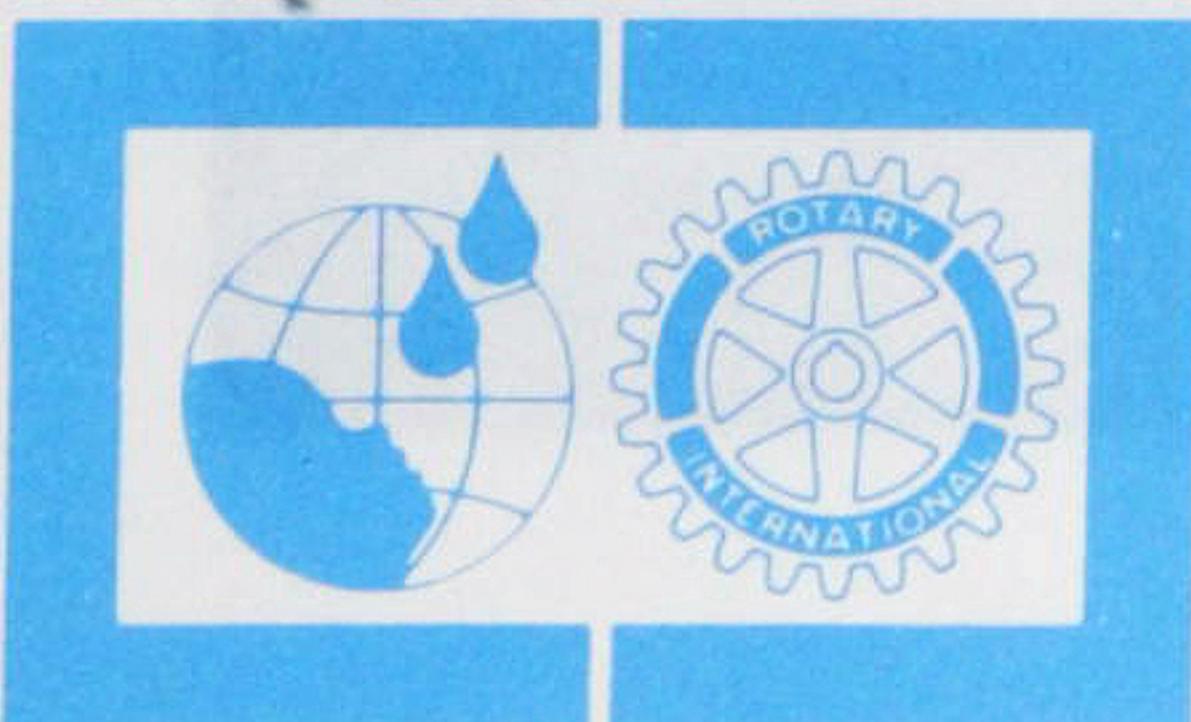
R I はいつ頃出来たのでしょうか？

- (1) 1905年（明治38年）2月23日、シカゴにポールハリス等によって、RC第1号誕生。
- (2) その3年後、サンフランシスコに第2号のRCが誕生。
- (3) シカゴRCより5年遅れの1910年（明治43年）、全米に16RCが出来、「全米大会」を開き、RIの前身とも言うべき「全米ロータリークラブ連合会」を結成し、初代会長にポール・ハリス氏を選出。
- (4) その翌年の1911年初めてアメリカ以外の国にRCが誕生。カナダ、ウイニペックRC。（この年「ザ・ロータリアン」誌発刊）
- (5) 1912年、ミネソタ・テュールスで開かれた国際大会で「ロータリークラブ国際連合会」となる。
- (6) 10年後の1922年（大正11年）に開かれたロサンゼルス国際大会で「国際ロータリー(RI)」となったものであって、67年前のことになる。

---

次週例会 7月26日 卓話 山谷春夫会員

---

次々週例会 8月2日 納涼例会 「松木屋」 18:30~**PolioPlus**

“開発途上国の新生児を対称に  
ワクチン投与資金協力を、